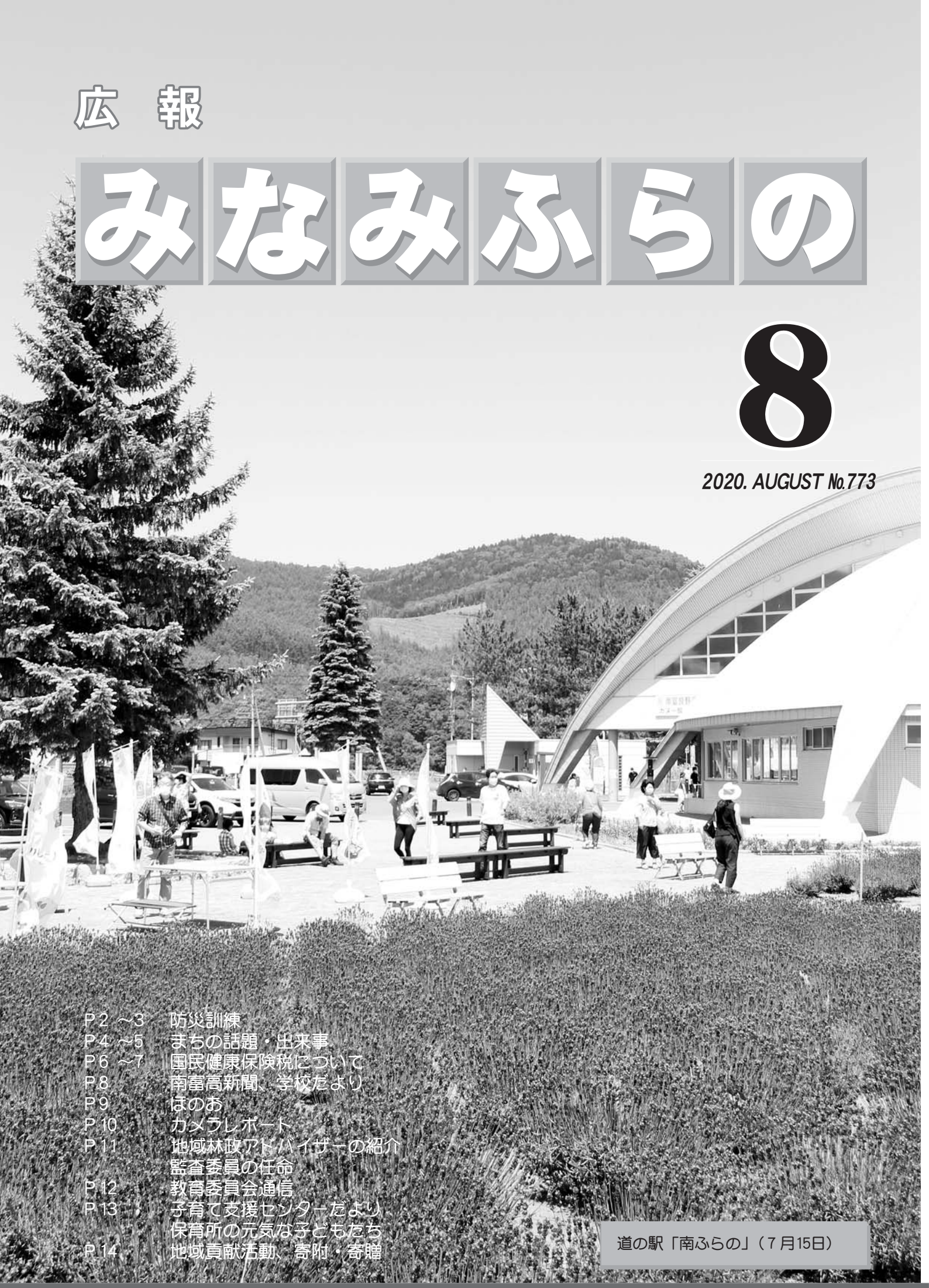
広報

みなみふらの

8

2020. AUGUST №773



P２～3　防災訓練
P４～5　まちの話題・出来事
P６～7　国民健康保険税について
P８　南富高新聞、学校だより
P９　ほのお
P１０　カメラレポート
P１１　地域林政アドバイザーの紹介
　　監査委員の任命
P１２　教育委員会通信
P１３　子育て支援センターだより
　　保育所の元気な子どもたち
P１４　地域貢献活動、寄附・寄贈

道の駅「南ふらの」（７月15日）

令和２年度　防災訓練（災害対策本部訓練）を実施しました

平成28年8月に経験した豪雨災害を教訓に忘れることなく、防災意識の高揚と防災に対する備えの充実強化を図り、安全・安心なまちづくりを推進します。

６月26日（金）、町職員による防災訓練（災害対策本部訓練）を実施いたしました。

町では、平成28年の台風豪雨による水害被災後、復旧・復興に向けた各種施策を推進してきており、昨年度には地域防災計画の全面改定や水害タイムラインの整備などが行われてきています。訓練は、これら計画等の内容の再確認、また、被災記憶の風化を防止するため、水害や台風災害が発生しやすい出水期前に訓練を実施することといたしました。

訓練当日は、午前9時に訓練参加者が役場大会議室に集まり、訓練開始式の後、空知川の氾濫が迫る状況の中、災害対策本部が水害タイムラインに基づき対応をする想定により始まり、川の水位が上昇した「警戒レベル３」と氾濫の危険が迫った「警戒レベル４」の段階において、各部が対応をどのような要領で実施するかを問う課題に対し、グループ内で検討を行い時間内で回答を出す内容で進められました。また、現在問題となっている新型コロナウイルスへの感染リスクのある中での避難所運営のあり方についての課題も出され、訓練終了後には、各部から出された全ての回答を、訓練参加者が相互に確認できるよう役場大会議室に掲示されました。

今回の訓練では、地域防災計画や水害タイムラインに基づく対応活動の再確認ができたことはもとより、グループ内検討や回答結果の確認を通じ、各部内の共通認識の確立や更に町全体の対応の流れが全体像でイメージができ、縦横の連携の重要性を気付くことができたほか、被災記憶の風化の防止や被災後に採用された職員の防災意識の高揚などが図られました。

町では、各種防災訓練を職員や町民皆さまの参加も得ながら今後も着実に継続していき、町としての防災力を高め、安全・安心なまちづくりを推進していきます。

災害はいつ起きるか分かりません。災害に対して自分自身ができることについて考え、一人ひとり、更には地域全体の防災力を高める取り組みを強化していきましょう。

警戒レベルと住民がとるべき行動及び避難情報等

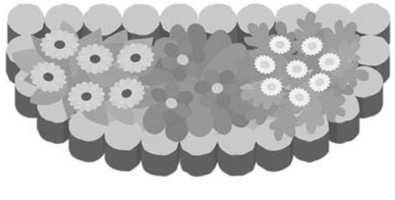
警戒レベル	住民がとるべき行動	住民に行動を促す情報（避難情報等）
警戒レベル5	**既に災害が発生**している状況であり**命を守る**ための最善の行動をとる。	災害発生情報
警戒レベル4	指定緊急避難場所等への**立ち退き避難**を基本とする**避難行動**をとる。 災害が発生するおそれが極めて高い状況等になっており、**緊急に避難**する。	避難勧告 避難指示（緊急）
警戒レベル3	**高齢者は立ち退き避難**する。その他の者は立退き**避難の準備**をし、自発的に避難する。	避難準備・高齢者等避難開始
警戒レベル2	災害に備え、自らの避難行動を確認する。	洪水注意報 大雨注意報
警戒レベル1	災害への心構えを高める。	警報級の可能性

「南富良野まちづくり観光協会」環境美化活動

特定非営利活動法人南富良野まちづくり観光協会（岩永かずえ理事長）の事業として各地区自治会や町内会、老人クラブや婦人会など地域の団体と連携しながら「花いっぱい運動」が今年も展開されています。

各地区の公共施設周辺に設置されている花壇などに色とりどりのサルビア、ムラサキサルビア、マリーゴールド、百日草、金魚草など3,500本が満開に咲く様子をイメージしながら、丁寧に植えられました。

北落合地区（北落合除雪管理センター）



道の駅「南ふらの」が「重点道の駅」に選定

南富良野町に選定証が授与

7月1日（水）、道の駅「南ふらの」が国土交通省の「重点道の駅」に選ばれ、役場大会議室で選定証授与式が行われました。授与式には、北海道開発局旭川建設部から鹿嶋弘律部長のほか5名と、町から池部町長はじめ教育長、関係課長が出席し、鹿嶋部長から池部町長に選定証が手渡されました。

「重点道の駅」は毎年選定が行われ、地方創生や地域活性化を目指した道の駅で、新設やリニューアル等の計画があり、国からの支援で充分な効果が期待出来るもののうち、次世代観光拠点、顧客層の多様ニーズに応じた情報発信機能、子育てを応援する環境などの優劣により選考され、前年度は全国で15カ所が選定され、道内でも8カ所目の選定地となりました。

選定された道の駅は、施設整備や周辺整備など国からの交付金が重点的に配分されることに加え、町と関係機関による協議会が設けられ、他の関係機関の制度の活用等についてスムーズに相談ができるなどのメリットがあります。町は現在、道の駅の再編整備を令和6年度までに全面開業を目指し進めていますが、これら「重点道の駅」のメリットに大きな期待を寄せています。

今回の選定にあたり、池部町長は「根室本線の東鹿越駅から不通が続く中、鉄路だけに頼らず、道の駅は地域の交通拠点として重要な役割を担う。道の駅の再編整備を進め、自然体験や食の魅力を発信し、当町の地域活性化の拠点としていきたい」と今後の道の駅への期待が述べられました。

南富良野町戦没者銘板除幕式 および南富良野町戦没者追悼式

二〇五柱の英霊のご冥福をお祈りする

戦没者忠魂碑に刻まれている方々の名前は、長い年月により風化し判別がしにくくなってきています。

遺族会では、先の大戦から74年目を迎えた今年、戦争を知らない世代の国民が増えてきていることを踏まえ、この戦争の悲劇を語り継ぎ、我が国の恒久的平和の維持を願い、大戦で犠牲になられた方々を後世に引き継ぐため、各資料や遺族会員の記憶等を参考に205名を特定し、その名が刻銘されました新たな「銘板」を忠魂碑傍らに建立いたしました。

去る7月7日（火）には、「戦没者追悼式」と合せて「戦没者銘板除幕式」が、おごそかに執り行われ、参列者全員が黙祷を捧げ、新たに建立した銘板が除幕された後、新田信一会長から「本日ここにご遺族の皆様に、お披露目ができ感慨深いものがあります。戦争で犠牲になられた方々の鎮魂と恒久平和を末永く後世に伝え残すことを切望します」と式辞が述べられました。

また、その後の「戦没者追悼式」では、参列者が一人ずつ献花をし、尊い犠牲者のご冥福をお祈りいたしました。

ジャパン・アウトドア・リーダーズ・アワードを受賞

落合 新野 和也 さん 優秀賞

本町の落合在住、「どんころ野外学校」でカヌーガイドを務める新野和也さんが、自然環境分野での人材育成に貢献した指導者に贈られる「ジャパン・アウトドア・リーダーズ・アワード」の優秀賞を受賞されました。

この賞は、NPO法人自然活動体験推進協議会（東京都）などがつくる運営委員会が主催するもので、今年で4回目となり、全国から100名ほどの応募があり、9名が受賞され、道内でも3人目の受賞となりました。

新野さんは、平成3年から「どんころ野外学校」に務め、カヌーやラフティング、マウンテンバイクなど自然体験の知識や技術を身につけ、ガイドとして自然の魅力を伝える一方で、現場で学んだ経験により、安全管理や緊急時の対応などを学び、ガイドの養成や警察官、消防士などにリバーレスキューの講習など行っています。

また、本町のアウトドアによる観光事業の推進や、「どんころ野外学校」、地域のスポーツ関係者、町教育委員会などで設立した総合型スポーツクラブ「ゆっく」で、カヌー教室やカーリング教室などにより、町内の子ども達から高齢者まで、初心者でも楽しくスポーツに親しむサポート活動にも力を注いでいただいています。

今回の受賞にあたり、新野さんは「自分が普段より行ってきたことが認められ、大変嬉しく思います。これからも自然体験のリスクなどもしっかり説明したうえで、楽しさや魅力などを伝えていきたいです」と話されていました。

北海道知事より感謝状の贈呈

新田 信一さん（80歳）

永年にわたり戦没者遺族の援護事業に携わり、社会福祉の増進に寄与された方々に、北海道知事から感謝状が贈られます。

この度、本町の新田信一さん（幾寅）が、これまでの功績が認められ、7月7日の「戦没者追悼式」終了後、遺族会の参列者が見守る中、池部町長より感謝状の伝達が行われました。

新田さんは、昭和60年4月から本町の遺族会の理事や監査を22年間、その後、平成19年4月から現在まで会長を13年間務められ、遺族会の発展に尽力されるとともに、平成24年12月から現在まで北海道上川地区連合遺族会の理事も務められています。

今回の知事からの感謝状に、新田さんは「これまで続けてこられたのは、諸先輩方のご指導や遺族会皆様をはじめ、多くの関係者の皆様のご理解ご協力によるもので、大変感謝しています。これからも、少しでも遺族会の発展に努めて参ります」と話されていました。

国民健康保険税の税率等が変わります

◆国民健康保険税について
総務課税務係　☎52-2101
◆国民健康保険の届出・医療について
保健福祉課介護医療係　☎52-2211

国民健康保険は、病気やけがをしたときに安心して医療が受けられるように、国や北海道、市町村の負担のほか、加入者の皆さまからの保険税で賄い運営していく社会保険制度です。国民健康保険の運営は平成29年度まで各市町村が行っていましたが、平成30年より都道府県も財政運営の責任を担う主体となり、北海道と南富良野町が一緒に運営を担っています。また、北海道から各市町村の医療費水準や所得水準を考慮した税率が示され、これを参考に町が保険税率を決定し、賦課・徴収を行っています。

町では、運営の安定化と税負担の公平化を目指しつつ激変緩和を図るため、平成30年度からの３ヶ年で段階的に税率を引き上げる改正を行っています。今年度の保険税率は下表【表１】のとおりです。加入者の皆さまには、負担をお願いすることになりますが、国民健康保険事業の安定的な運営にご理解とご協力をお願いします。

【表１】令和２年度　国民健康保険税率

区　　分	医療給付費分	後期高齢者支援金分	小計	介護納付金分
	加入者全員に課税			40～64歳の被保険者に課税
①所得割（世帯の所得）	6.70％	1.90％	8.60％	1.10％
②資産割（固定資産税の税額）	40.00％	10.00％	50.00％	10.00％
③均等割（加入者１人につき）	18,000円	5,000円	23,000円	6,000円
④平等割（１世帯につき）	24,000円	7,000円	31,000円	4,000円
賦課限度額（①～④の合計に対する限度額）	630,000円	190,000円	820,000円	170,000円

前年の所得が一定の所得に満たない世帯については、【表２】のとおり所得区分に応じて７割・５割・２割といった「均等割」と「平等割」の軽減制度が適用されます。

なお、国民健康保険に加入している世帯の人が後期高齢者医療制度に移行し、国民健康保険の被保険者が減少する世帯や、被保険者が１人になるような世帯に対しては特別措置が講じられています。ただし、世帯主が変更された場合は、それ以降の特別措置は受けられません。

【表２】軽減制度に該当する所得区分と軽減割合

国民健康保険加入者数（後期高齢者医療制度に移行した方を含む）	国民健康保険加入者と世帯主の前年所得の合算額	軽減割合 均等割（１人あたり）	軽減割合 平等割（１世帯あたり）
何人でも	330,000円以下	**７割軽減**	
１人	615,000円以下	**５割軽減**	
２人	900,000円以下		
３人	1,185,000円以下		
４人	1,470,000円以下		
330,000円＋(285,000円×被保険者数)以下の世帯			
１人	850,000円以下	**２割軽減**	
２人	1,370,000円以下		
３人	1,890,000円以下		
４人	2,410,000円以下		
330,000円＋(520,000円×被保険者数)以下の世帯			

平等割（世帯割）軽減特例措置

国民健康保険から後期高齢者医療制度に移行することにより、国民健康保険に残る被保険者が１人になった場合、医療給付費分と後期高齢者支援金分の平等割が移行後１年目から５年目までの５年間は２分の１が軽減され、６年目から８年目までの３年間は４分の１が軽減されます。

低所得者に対する軽減特例措置

国民健康保険から後期高齢者医療制度に移行された方がいる場合、国民健康保険税の軽減判定の際、後期高齢者医療制度に移行した方の前年所得や人数も含めて軽減判定を行います。

倒産・解雇などで離職された方は要チェック！！

国民健康保険税が軽減されます

●対象者
非自発的失業のため会社を退職された方（失業時点で65歳未満）
※雇用保険受給資格者証の「離職理由」欄の番号が「11・12・21～23・31～34番」の方
●軽減内容
国民健康保険税の所得割額を軽減（離職者の給与所得を100分の30として算定します）
●軽減期間
離職した日の翌日から翌年度末まで
●申請に必要なもの
「雇用保険受給資格者証」（ハローワークから交付されます）および「印鑑」

国民健康保険税の納付方法については、納付書や口座振替による「普通徴収」、または、年金から天引きされる「特別徴収」があり各納期限【表３】までに納めていただきます。

納税通知書は８月上旬に送付し、年税額などの詳細をお知らせします。

なお、「特別徴収」は、次の①から④すべての条件に該当する世帯が対象になります。

『特別徴収となる世帯要件』

①世帯主が国民健康保険加入者であること。
※年度途中で75歳になる場合は対象外
②世帯内の国民健康保険加入者の年齢が全員65歳から74歳で構成される世帯であること。
③対象となる年金の年額が18万円以上であること。
④国民健康保険税と介護保険料の合計額が、年金額の２分の１を超えないこと。
※年金からの特別徴収の対象となっている世帯の方で「納付方法変更申出書」を提出すると口座振替払いへ支払い方法を変更することができます。

【表３】国民健康保険税の納期

普通徴収	
第１期	令和２年８月31日
第２期	令和２年９月30日
第３期	令和２年11月２日
第４期	令和２年11月30日
第５期	令和３年１月４日
第６期	令和３年２月１日
第７期	令和３年３月１日
特別徴収	
４月	各月支給分の年金から天引き（仮徴収）
６月	
８月	
10月	各月支給分の年金から天引き（本徴収）
12月	
２月	

国民健康保険税は忘れずに納めましょう

国民健康保険は、加入者皆さんにご負担をいただいている保険税の収入で成り立っています。
いざという時、みんなが安心して医療サービスを受けられるように、納期限までに納付してください。

問い合わせ先
◆国民健康保険税について
総務課税務係
☎52-2101
◆国民健康保険の届出・医療について
保健福祉課介護医療係
☎52-2211

納税は便利な口座振替で！

旭川信用金庫、ふらの農協、ゆうちょ銀行であなたの指定する口座から国民健康保険税を自動的に振替（引落し）することができます。

各金融機関・総務課税務係窓口に申込用紙を備え付けてありますので、指定する口座の印鑑、通帳と納税通知書を持参の上お申込みください。

しょうぼう広報 ほのお

富良野消防署南富良野支署
☎52-2119　FAX52-2979
✉fs-nanpu@vesta.ocn.ne.jp
災害案内　☎52-3119

ルールを守って楽しい花火を！

８月は一般的に花火の季節といわれていますが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各地域での花火大会などのイベントも中止され**「近所で花火を楽しみたい」「子どもと一緒に花火がしたい」**と思う人は例年以上に多いと思います。

今回は、皆さんが楽しみにしている花火を**「安全に」「楽しく」「身をまもる」**ためのポイントをまとめましたので是非ご覧下さい。

花　火　の　種　類

手持ち花火

・柄のはしを持つこと

・１本ずつ遊ぶこと

・マッチやライターでの点火はキケン！

打ち上げ花火・連発花火

・絶対に手に持たないこと

・筒先に顔をのぞき込まないこと

・広い場所で遊ぶこと

ロケット花火

・風の強い日は控えること

・安定した容器（細口のビン）にまっすぐ立てること

・絶対に人に向けないこと！

回転花火（ねずみ花火）

・平らな地面で行うこと

・導火線に火をつけた後はすぐに離れること

花火をする上での６箇条

①子どもだけで遊ばない！
②夜遅くまで騒がない！
③後片付けを忘れない！
④感染予防も怠らない！
⑤枯れ葉に花火を近づけない！
⑥人や建物に花火を向けない！

誤った使い方は大変危険！！
火災予防にご協力ください！！

花火をする際に必要なもの

バケツ
（水を入れること）

ろうそく
（ろうそく立ても必須）

このほか　チャッカマン、ゴミを持ち帰る袋、懐中電灯、虫除けスプレー

南富良野支署出動件数（令和２年１月１日～６月30日）

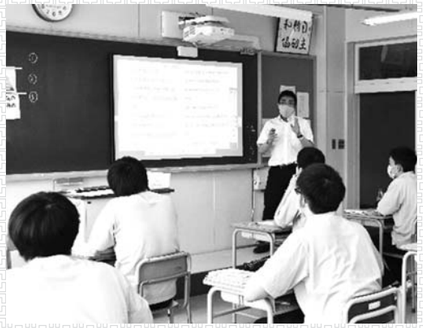
〇救急出動　48件（うちドクターヘリ要請件数 ５件）　〇火災出動　５件（うち他市町村応援出動　４件）
〇救助出動　０件

南富高新聞

第39号
発行
南富良野高等学校

第一回授業公開週間
小中高連携・南富良野町版学習過程スタンダード（高校）を意識した授業改善

新型コロナの影響もあり、１ヶ月遅れで授業公開週間を実施しました。これまで他校の教職員の方々などをお招きして実施していましたが、今年度は本校の教員だけで実施しました。お互いの授業を見る中で、ＩＣＴ機器の効果的な使用方法や趣向を凝らし、生徒のやる気を起こさせる授業の展開方法などについて考えるよい機会となりました。特に、今年度の公開授業担当となった公民科の授業では、答が一つではない課題への取り組みを通して、生徒たちに難しい問題にも自分の考えをまとめて、自分なりの答を導き出すことの大切さを感じ取ってもらうことができたと想います。



カヌー授業実施

６月17日～23日までの期間のうち３日間を使って、かなやま湖でカヌー授業を実施しました。期間中は、少し肌寒い日もありましたが、カヌーの楽しさと、夏に向かう山々の自然の中で、町の自然の素晴らしさを再確認することができました。特に、カヌー未体験の生徒もいた１年生の中から「とても気持ちが良かった」という声も聞け、無事実施できた好天とご協力いただいた町職員の方にも感謝申しあげます。

シリーズ 学校だより ㉙

各学校の取り組みを紹介します。

▶▶南富良野中学校 ▶▶▶

学校での新しい生活様式

本校では６月１日より学校を再開し、通常日課での学校生活を送っています。しかし学校生活の全てが通常通りとはいかず、コロナと共に生活する「学校での新しい生活様式」に基づいた取り組みを実践しています。

〇南富良野中学校における基本的な対策（抜粋）
・校内でのマスク着用の徹底
・登校時の健康確認
・手洗いの励行（７月１日から３回に分け社会福祉協議会による手洗い講座を実施）
・発熱等の場合の出席停止措置
・校舎や共用する教材・教具の消毒
・教室等の換気（密閉回避）
・生徒が集まる際の適切な距離の確保（密集回避）
・間近での会話や発声の制限（密接回避）

ソーシャルディスタンスを意識した授業風景

感染症理解のための学習

生徒総会も距離をとって

また、学校祭の期日変更（12月19日へ）や、授業時数確保のため土曜授業日の増加、夏季休業中の登校日の設定（３年生のみ）など、年間行事予定の変更点も多くなっています。

いろいろと制約の多い中ですが、「今できることをしっかりと行う」ことを大切にしながら、教育活動を推進していきます。

カメラレポート
CAMERA REPORT

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係(☎52 - 2115)（FAX52-2922）までお知らせください。

エジンバラ公の森で環境学習（６月23日）

南富良野小学校３年生９名と５年生１名が上川総合振興局や森林組合、町産業課職員を指導員として、エジンバラ公の森で森林学習を行いました。

この学習は児童に森の心地よさや、樹木や昆虫などを観察することで「木と触れ合う。感性を磨く。木に学ぶ。」をキーワードとして行われ、児童は樹木や昆虫の名前等を指導員に尋ね、説明を真剣に聞いていました。

また、指導員が用意したゲームに挑戦し、自然とのふれあいを思う存分楽しみました。

車両事故救助訓練の実施　（７月３日）

富良野広域連合富良野消防署南富良野支署では、㈱南富自動車サービスエリア（代表取締役 中村優子）の協力により、実際の車両を使用した救助訓練を実施しました。

訓練は、救助資機材のスプレッダーやカッターなどを使用し、実際の車のドアをこじ開けるなど実践的な内容であり、隊員達は真剣そのものでありました。

また、近年増加しているハイブリッド車は、高電圧の配線があり同社整備士から救出時の注意事項などの講習も行われました。

自治会代表者会議開催　（７月３日）

今年度の自治会代表者会議を保健福祉センター「みなくる」で開催しました。

今年は、新型コロナウイルス感染防止のためソーシャルディスタンシングにより、人と人との距離を保ち出席者はマスク着用で行われ、はじめに池部町長からの挨拶の後、各課長等から事業や進捗状況などについて説明がありました。

質疑応答や意見交換では、各代表者から要望や意見などが出され、今後の町政のご理解やご協力をお願いしました。

ぷっこリサイクル市の開催　（７月４日）

子育て支援センター「ぷっこクラブ」では、新型コロナウイルスによる自粛期間、各家庭で家の整理などで、子ども用の衣服や靴、マタニティ用品など、使用できるけど、自分の家では不用になった物がたくさんあると聞き、リサイクル市を保健福祉センター「みなくる」で開催いたしました。

リサイクル市には、60名ほどの親子が訪れ、出品された服などを子どもに合せてみたり、自転車などは乗せてみたりと、どの家族も楽しそうに出品された物を手に取って見ていました。

地域林政アドバイザーを紹介します

〇地域林政アドバイザーとは

市町村や都道府県が、森林・林業に関して知識や経験を有する方を雇用することで、専門人材の力を借り市町村や都道府県の森林・林業行政の体制支援が図られます。

町では、林務専門職員が不足している中、町有林の管理業務のほか、今後の森林環境譲与税の円滑な利用など、森林行政全般にわたり専門的な立場から指導や助言を得ながら、町の森林・林業業務の推進を行っていきます。

７月１日付で地域林政アドバイザーが着任しましたので紹介します。

〇氏　　名　　鈴木（すずき）　真一（しんいち）（60歳）
〇職　歴　等　　森林整備センター札幌水源林整備事務所
〇趣味・特技　　ゴルフ、日曜大工
〇今後の抱負

役場職員の一人として、町の皆様へのきめ細やかな対応を心掛けるとともに、農林業担当者として軽快機敏に行動し役割を果たして参ります。

森　敏範氏が監査委員に任命

6月28日をもって、2期8年にわたり代表監査委員として職務を果たされた 塩貝 英彦氏（幾寅）が退任され、後任に森 敏範氏（幾寅）が就任されました。

森氏は、6月12日から開催されました町議会定例会において、同委員の任命の同意が得られ、６月29日付で辞令が交付されました。任命期間は令和６年６月28日までの４年間です。

教育委員会通信

学校教育係・生涯学習係
☎52-2145

◎南富良野町公民館図書室では、北海道日本ハムファイターズが主導する「本を読んでファイターズを応援しよう！」キャンペーンに参加しています。対象は小学１年生から６年生の児童で、規定冊数の本を読了すると特典としてファイターズロゴ入りシャープペンシルが貰えます。奮ってご参加ください。

○申込期間　７月31日（金）まで

○申込方法　図書室に掲示しているポスター、または児童へ配布した案内書のQRコード読み取り
・https://form.fighters.co.jp/2020dokusho_kids/ へのアクセス

○実施期間　７月23日（木・祝）～８月31日（月）

○読書冊数　１～２年生：10冊　３～４年生：８冊　５～６年生：６冊
☆図書室に設置している青少年の200冊コーナーを参考に、各学年にあった本を選びましょう。

ふらの沿線スポーツフェスタ『ラフティング』参加者募集！

～美しい自然の中で川下りを体験してみませんか～

○日　　時　８月30日（日）　９時00分～12時00分
※受付：８時30分～

○開催場所　空知川　南富良野町字落合
集合・解散場所：空知川スポーツリンクス
（南富良野町字落合）　☎（0167）53－2449

○参加対象　富良野沿線在住の小学生以上の方
（小学生は保護者同伴となります）

○参 加 料　大人1,000円　小学生500円

○定　　員　30名（先着順）※富良野沿線各６名となります。
（上富良野町・中富良野町・富良野市・南富良野町・占冠村）

○留意事項
・大人の方は、ドライスーツを着用しますので服装はジャージ等の動きやすい格好とし、下着を含めた着替えを持参してください。
・小学生はウエットスーツを着用しますので水着を持参してください。
・新型コロナウイルス感染症対策といたしまして、当日会場にて検温を実施します。37.0℃以上の発熱、のどの痛み、せき等の症状があった場合、参加を控えていただきますので、ご承知おきください。

○申込方法　８月21日（金）までに教育委員会生涯学習係へ電話でお申込みください。

子育て支援センター「ぷっこ」だより

～☆★明るく元気な子にそだちますように☆★～

子育て支援センター　☎52-2315　☎090-5985-4339

いよいよ夏真っ盛りですね！　夏ならではのあそびを、もうお子さんと一緒に楽しみましたか？
身体をたくさん動かして親子で楽しい夏の日を、笑顔いっぱいの夏の思い出を作ってくださいね♡

☆マタニティ教室☆

みんなでヨガをしてリフレッシュ♪

☆出張金山支援センター☆

金山保育所のみんなとミニ運動会

☆茶 話 会☆

茶話会では道の駅までお散歩！
みんなで集合写真！

☆ぷっこクラブ☆

消防署見学で親子で消火訓練などを体験してきました！

保育所の元気な子どもたち

幾寅保育所

６月４日（木）に、延期していたすもう大会を行いました。
つぼみさんから、ひまわりさんまでマットの土俵で力強いすもうをしていました。勝って喜び、負けて悔し泣きする子も・・・最後まで精一杯頑張りました！！

金山保育所

６月10日（水）に、みんなでミニ運動会を行いました。
２チームに分かれて、追っかけ玉入れやお星さま釣りリレーなど４種目の競技をがんばりました。勝っても負けても最後まで楽しく行うことができました。

地域貢献活動

6月29日（月）に、旭川開発建設部発注の「国道237号金山トンネルの照明更新及び国道38号三の山峠カメラ設置工事」を施工している旭川市の東邦電設株式会社（代表取締役：小野沢 千秋）による地域貢献活動として、幾寅市街地の街路灯清掃作業を実施していただきました。

※町では、この度の地域貢献活動に対し感謝状を贈呈しました。

寄附・寄贈

次の方々から寄附・寄贈がありました。皆さんのご厚志に対し紙上をもって厚くお礼申し上げます。

社会福祉協議会へ

○幾寅畑野順子様より故畑野定夫様生前のご厚志に対するお礼として　十万円

○幾寅佐々木之孝様より故佐々木薫様生前のご厚志に対するお礼として　三十万円

○幾寅上野敦子様より故上野達郎様生前のご厚志に対するお礼として　十万円

○幾寅森敏範様より社会福祉協議会の運営に活用する寄附として　五万円

一味園・からまつ園・こざくら園・ふくしあへ

○幾寅山田和彦様
○下金山平野清司様
○新得町伊藤久雄様
○占冠村坂東寿美子様
○富良野市河井和子様
○富良野市安田藍里様
○東川町辻直美様
○旭川市萩原美里様
○比布町酒向榮一様
○士幌町神野光男様
○札幌市ホクレン農業協同組合連合会様
○札幌市鎌田栄治様
○札幌市菅生照子様
○小樽市前北啓子様

★お悔やみ申し上げます

幾寅畑野定夫（85）
令和2年6月10日逝去

幾寅佐々木薫（90）
令和2年6月25日逝去

落合今野忠一（81）
令和2年6月26日逝去

幾寅上野達郎（76）
令和2年6月26日逝去

わたしたちのまち
（令和2年6月末日現在）

人口　2,410人（△1）
男　1,225人（△1）
女　1,185人（0）
世帯数　1,341戸（0）
（　）内は前月比

□発行／南富良野町役場　編集／企画課 広報統計係　Tel.52-2115
□ホームページアドレス http://www.town.minamifurano.hokkaido.jp

古紙配合率100パーセントの再生紙を使用しています。